

坂東市統計大会開催 23人を表彰



▲表彰を受けた皆さん

表彰を受けられたかたは次のとおりです（敬称略）。

▼市長感謝状受賞

木村俊之（鶴戸）

松崎松男（猫実）

野口壽男（猫実）

高橋 宏（大崎）

磯山貢一（矢作）

鈴形恭則（長須）

染谷 浩（長須）

麻生政一（古布内）

飯田信一（富田）

小久保幸男（生子）

中村一之（生子新田）

森 正治（菅谷）

倉持初雄（杏掛）

木村好男（孫兵工新田）

▼統計調査員協議会長賞受賞

金井 茂（辺田）

阿部利雄（岩井）

渡邊維新（弓田）

名越 傳（神田山）

野口藤高（大谷口）

逆井信夫（小山）

木村 勤（駒跼）

星 孝雄（生子）

新谷嘉延（逆井）

5月29日、第11回坂東市統計大会が、さしま郷土館ミューズ視聴覚ホールで開催されました。これまで、統計調査員として多大なる貢献をされた23人のかたが表彰されました。

統計調査員は、非常勤の公務員として、国勢調査や商業統計調査などの統計調査に従事しています。調査対象である家庭や事業所などに伺い、調査の趣旨や内容などについて説明を行うとともに、記入された調査票の回収、点検・整理などを行っています。

ばんどう

まぢづくり

坂東市長 吉原英一



合併10周年を迎えて

平成17年3月22日に誕生した坂東市は10周年を迎えることとなりました。

これまでを振り返ってみますと、東日本大震災は誰もが忘れることのできない大きな出来事であったと思います。

います。市内でも、住宅や道路、上下水道などに多くの被害がでましたが、市民のみなさんの協力のもと、早急な復旧作業に取り掛かり、早期の復興が図られました。猿島地域のみなさんを悩ませてきました水道水の赤水問題につきましては、改修期間を大幅に短縮して工事を進め、日常生活の不安

を払拭することができました。

平将門公生誕1111年記念事業では、市民のみなさんとともに、各種イベントやスポーツ、教育検定などに取り組み、地域の一体感の醸成が図られました。

これからの坂東市を考えますと、首都圏中央連絡自動車道の坂東市区間が開通する平成28年は、都心や地方との交通の利便性が飛躍的に向上します。

また、行政サービスと防災の拠点となります市役所新庁舎が完成するほか、大塚酒造跡地に観光交流センター秀緑がグランドオープンとなります。

このほか、坂東インター工業団地の分譲も始まり新たな雇用が生まれ、人や物の流れは大きく変化して、市内におきましても周遊や交流が活発化すると考えられます。

しかし、日本全体がこれまでに経験したことのない高齢化社会を迎えるなか、坂東市に住む誰もが充実し

た生涯を送ることができるよう地域社会、子どもたちや若い世代の人たちが、安全安心に暮らせるまぢづくりを推進するためには、市民のみなさんと行政がともに協働して取り組んでいく必要があります。

8月8日、ベルフォーレにおきまして合併10周年記念式典を計画しています。これまで功績のあったかたに対する表彰、震災の津波被害に遭って1人の死亡者も出さなかった大洗町の小谷町長さんの講演、各世代のみなさんにお集まりいただき、坂東市の将来を語っていただく企画なども予定していますので、ぜひお越しください。

坂東市のこれまでの10年に感謝し、これからの10年、さらに100年先を見据えて、東京直結鉄道の誘致など息の長い運動にも引き続き取り組みながら、市民のみなさんとともに夢と笑顔に満ちた活力あるまぢづくりを進め、輝ける後世への礎を築いてまいります。